

流山シルバー

(1)

第 6 2 号 平成 19 年 8 月 15 日

発 行 社団法人 流山市シルバー人材センター

会 長 初野 正夫

〒270-0114 流山市東初石 3-103-18

T E L 04-7155-3669

URL : <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/>

E-mail : nagareyama@sjc.ne.jp

8

輝いた県庁時代

(流山の歴史散歩)

元号が明治(1868年9月)に変わり、新政府は、徳川幕府の領地を没収して府、藩、県の制度をつくりました。房総三国は、16名の旧藩主と、7名の移封藩主と、天領の代官に変わって任命された2名の知県事によって治められました。流山は、駿河田中藩本多家(藤枝市)の飛地領でしたが、同藩が移封(長尾藩:館山市)となったため、柏、松戸などとともに下総知県事の所轄になりました。同年十二月、知県事所轄の地区は、安房・上総地域を宮谷(みやざく)県に、下総地域を葛飾県と名づけました。葛飾県の役所は、最初は東京の薬研堀にありましたが、明治二年三月に流山の加村(現在の博物館、市役所一帯)にあった元田中藩の陣屋に移ってきました。加村の県庁開設に当っては、裁判所、監獄、処刑場なども新設されました。



明治四年七月「廃藩置県」で藩が県に吸収され、安房・上総が木更津県に、下総九郡が印旛県に、下総三郡と常陸六郡が新治県に再編されました。印旛県の県庁は、加村の葛飾県の県庁をそのまま引き継ぎました。県庁は十二月に本行徳村(市川市)の徳願寺に移り、翌五年一月には再び加村に戻ってきました。



さらに県庁は、明治六年二月に佐倉に移転し、同六月十五日(現県民の日)に印旛県と木更津県が合併して千葉県が誕生し、県庁は千葉町に移りました。その後、新治県の廃合等があり、茨城県と利根川を境とする千葉県の行政区画がかたまったのは、明治八年五月でした。

流山の県庁時代は、葛飾県が約二年十ヶ月、印旛県が約一年七ヶ月、通算で約四年五ヶ月でした。この時代の流山は政治、経済、教育などの中心地として重要な役割を果たし、郷土史上に燦然と輝いています。

(小林富二男・記)

参考文献 流山のむかし(おの・つよし著)、社の坂道(海老原 実著)ほか

安全は希望の明日(あした)もお約束

理事会

7月9日に第4回理事会が開催されました。

- A. 審議事項 植栽関係の配分金に関する規定改正案が示されたが、審議の結果、小委員会を作って、そこで検討することとされた。 流山市への「市民による業務参加事業の提案書」について説明がなされ、承認された。 南福祉会館及び西深井福祉会館の改修工事について追加報告がなされ、承認された。 資料に基づき7月1日現在の会員概況が示され、新人会員10名及び退会会員2名が承認された。
- B. 報告事項 安全就業対策委員会および適正就業委員会の両報告が、去る7月6日開催の県シ連主催の研修会の内容を中心になされた。 会員互助会長から、6月22日のバスハイク及び今後の行事について報告がなされた。 (藤野 格・記)

委員会

『事業運営推進委員会』

8月1日、次の項目について検討しました。 公民館、福祉会館でのポスター掲示、リーフレット設置を市へ申請する。 講習会(植木、除草、襖障子張り、家事援助)の日程・内容等の詰め。 指定管理者制度の、市・議会の動向分析。 ボランティア活動(ゴミゼロ作戦)は、11月4日下花輪福祉会館付近で実施。 (石橋建二・記)

『安全・適正就業委員会』

8月2日開催。 安全標語の審査について 地区・職群班長対象の安全会議開催について 植栽会員規程について等検討しました。 (渡辺俊彦・記)

互助会



『運河ハイキングのお知らせ』

雨で中止した運河ハイキングを、ご要望により9月18日(火)パワーアップして実施します。東武野田線江戸川台駅を起点にして、(株)ファンケル美研千葉工場と運河対岸の窪田酒造(株)を見学します。帰路は運河駅まで歩き解散。総距離数約7kmのハイキングになります。詳細は本紙折込みの参加募集をご覧ください。

『グランドゴルフ同好会』

7月23日は、今にも雨が降りそうな判然としない日でしたが熱戦の結果、優勝小池良男・2位は同点で桂川郁雄・佐藤勝吉・溝上勝の3氏となり規定により2・3・4位が前述の名前の通りになりました。次回は、8月20日(月)です。9月は、祝日の関係で3日(月)と10日(月)になります。新たな参加者も、歓迎します。 (小池良男・記)

『パソコン同好会』

7月18日(水)コミュニティプラザで例会開催いたしました。会員(役員:副会長兼会計)の退会に伴う後任役員(会計)紹介と新入会員1名紹介。広報6月号・7月号の検討会とワード文書(Word2007)のPDFファイル変換仕様及びメールへの添付フォルダ仕様について自由討論。 (赤木政雄・記)

『囲碁同好会』

7月16日、コミュニティプラザで例会を開催しました。ゆったりした時間の中で自由対局を楽しみました。 (小林富二男・記)

職場紹介

＊ ＊ 再生工房(クリーンセンター内) ＊ ＊

『再生工房を訪ねて』

7月13日、市のリサイクル推進課再生工房を訪ねた。工房はクリーンセンター内にあり3人の仲間が作業をしている。仕事は自転車の再生、家具の再生で、自転車担当は鈴木勇氏(第3地区)、張替良則氏(第7地区)の2人、家具担当は小崎幸覚氏(第5地区)である。勤務は月、水、金をそれぞれ作業の都合に合わせて出勤している。鈴木勇氏によると、リサイクルプラザに集積された自転車は、まず修理可能なものを選び出す作業から始まり、整備は第一に安全面を重視してあたるそうである。修理され塗装された自転車は登録管理されるそうだ。丁度、張替氏がパソコンで登録作業を行っていた。

家具は、小は針箱から大は箆笥、座卓、机、など様々でこれで廃棄してしまうのかと思うような物もあった。塗装作業中の小崎氏の話によると補修で苦労することは、色艶合わせだそうだ。補修品は生まれかわり自転車と同様、登録管理される。再生品は毎月15日クリーンプラザで公開され希望者に安価で販売される。一度訪ねてみてはいかが、思わぬ掘り出し物がみつかりますよ。



(取材：浅野正勝) (写真：左より小崎さん、鈴木さん)

トピックス

『痛風』

健康講座9

ある日突然関節に激しい痛みが襲います。これが痛風発作です。この発作は普通1~2週間程度でおさまりますが、おさまった後、尿酸値を適正に下げる治療をしないと必ずまた再発します。

痛風は圧倒的に男性に多い病気です。ある調査では、患者のうち男性が9割以上で、女性は1割にも達していません。これほど男女差のはっきりした病気はありません。その理由は、女性ホルモンが関係しているからです。痛風の発作は血液中の尿酸の濃度が7mg/dlを越える状態が数年間以上は続かないと起こりません。

痛風自体は急に襲ってくる病気ですが、それに至までにはさまざまな合併症は進行しており、痛風の後できちんとした治療を受けなかった場合などは、その合併症が慢性化し、腎不全や脳卒中、心筋梗塞などで死に至ることもあります。したがって、痛風はその痛みだけの治療に終始せず、ジワジワと歩み寄る合併症に最大限の注意を払う必要があります。若くして発症した人や遺伝的因子の強い人は、尿酸値も高く、進行も早くなります。



参考 慈恵医科大医学講座 (浅野正勝・記)

8月の予定			9月の予定		
日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
15	水	広報8月号発行	1	土	二百十日・PC教室
16	木		2	日	PC教室
17	金		3	月	グランドゴルフ
18	土	PC教室	4	火	
19	日	PC教室	5	水	事業運営推進委員会
20	月	配分金支払日・グランドゴルフ	6	木	
21	火		7	金	
22	水		8	土	PC教室
23	木	書道教室	9	日	PC教室
24	金		10	月	幹部会・登録説明会・理事会・グランドゴルフ
25	土	PC教室	11	火	
26	日	PC教室	12	水	
27	月	俳句同好会・福祉会館館長会議	13	木	書道教室
28	火		14	金	
29	水		15	土	PC教室・広報9月号発行
30	木				
31	金				

新会員の紹介(敬称略) 内数字は地区名

鈴木寛治・岩崎悦子 西本 勲・佐々木美津子

就業情報

(株)サンオー・金物軽作業(一日4時間) リブレ京成加台

店・商品の陳列等 (株)ナーシングプラザ

清掃 週3日 藤沢クリニック・清掃 週2日 植木・除草 マツモトキヨシ江戸川台店・店内の品だし

(7時~10時) (株)佐久間製作所・食品関係 週3日 (株)三英・卓球台の包装 週3日

平成19年度会費未納の方は納入をお願いします。年会費は2,400円(会員互助会費含む)です。



『安全標語』決まる！！

8月2日安全・適正就業委員会で、先般募集した安全標語を審査し応募9名47点があり、7名8点が入選されました。10月より、順次会報の下段の安全標語に記載します。(氏名敬称略)

安全は、家族の笑顔明るい職場	1地区	長堀 茂
慣れすぎて、油断はないかその動作	2地区	小林富二男
安全は、見えない危険を読む心	2地区	小林富二男
安全は、あわてず急がず気を抜かず	5地区	加藤 吉彦
安全は、気配り目配り心のゆとり	7地区	早川 鉦幸
安全作業を心がけ、無駄なし怪我なし疲れなし	7地区	鹿野 渡
安全は、一人ひとりの自覚から	10地区	内田 弘
安全は、シルバーの旗印	10地区	赤木 政雄

編集後記 今月号は、職場訪問で自転車の再生職場をたずねたが、なかなかの人気で抽選になるそう。最近のガソリン高値は、気軽なマイカー利用にブレーキをかけたが、その影響でもあるまいが、自転車の交通事故が増加している。私たちの移動手段は、自転車利用が多く事故にまきこまれる機会も多い、交通マナーを守り加害者にならないようにしたい。また事故にあわないためには、余裕のある行動が必要だろう。

安全をいつも心に言い聞かせ